

高精度放射線治療システム保守業務委託 仕様書

1 目的

本件は、放射線治療システムに係る業務について、専門的な知識と技能を有する受託者へ委託することにより、医療機器の機能を適切に維持管理し、もって当院における患者サービスの一層の向上に寄与することを目的とする。

2 委託期間

納入日から120ヵ月間（1年間の無償保証期間を含む）

3 履行場所

埼玉県熊谷市板井 1 6 9 6 埼玉県立循環器・呼吸器病センター

4 保守業務対象機器

高精度放射線治療システム 一式

- | | |
|-------------------------------|----|
| （１）高精度放射線治療装置 | 一式 |
| （２）放射線治療データマネジメントシステム | 一式 |
| （機器仕様書 8-1-1 データ移行後のサーバー機器含む） | |
| （３）放射線治療計画装置 | 一式 |
| （４）呼吸同期システム | 一式 |
| （５）放射線治療品質管理機器（対象機器は別紙参照） | 一式 |
| （６）独立 MU 計算・患者 QA ソフトウェア | 一式 |

5 委託料の請求

- （１）委託料は無償期間終了後から発生するものとし、年度毎に支払うものとする。ただし、最終回の支払いについては契約期間完了後とする。また、納入日による日数の端数の取り扱いについては協議のうえ決定するものとする。
- （２）受託者は、期間完了後、報告書を提出し、確認を受けた後、当院の指定する方法により請求するものとする。

6 受注者が備える条件

- （１）従事者として、医療器械の保守点検業務を行うために必要な知識及び技能を有する者を有すること。
- （２）次の事項を記載した標準作業書を常備し、従事者に周知していること。

- ① 保守点検の方法
- ② 点検記録
- (3) 次に掲げる事項を記載した業務案内書を常備していること。
 - ① 保守点検の方法
 - ② 故障時の連絡先及び対応方法
 - ③ 業務の管理体制
- (4) 従事者に対して、適切な研修を実施していること。

7 保守内容

(1) フルメンテナンス

下記に定める装置についてはフルメンテナンスとし、必要な消耗品・交換部品等、修理にかかる費用についてはすべて発注者負担とする。

- ① 高精度放射線治療装置(フラットパネルディテクタを含む)
- ② 放射線治療データマネジメントシステム
- ③ 放射線治療計画装置
- ④ 独立 MU 計算・患者 QA ソフトウェア
- ⑤ 呼吸同期システム

(2) 定期点検

定期点検については契約期間内に下記に定める回数で技術員を派遣し、その機器の正常な使用に必要な機能試験、動作確認、状態のチェック、清掃点検調整を行うこと。

① 点検回数

- ア 高精度放射線治療装置 : 年4回以上
- イ 放射線治療データマネジメントシステム: 年2回以上
- ウ 放射線治療計画装置: 年2回以上
- エ 放射線治療品質管理機器(ソフトウェアは除く) : 年1回以上
- オ 独立 MU 計算・患者 QA ソフトウェア: なし
- カ 呼吸同期システム: なし

② その他

- ア 点検業務は発注者と日程を協議の上行うこととする。
- イ 点検に必要な消耗品・交換部品については、発注者負担とする。ただし、高精度放射線治療装置、放射線治療データマネジメントシステム、放射線治療計画装置、呼吸同期システム及び独立 MU 計算・患者 QA ソフトウェアについては、受注者負担とする。
- ウ 定期交換部品以外の交換部品については発注者負担とする。ただし、高

精度放射線治療装置、放射線治療データマネジメントシステム、放射線治療計画装置、呼吸同期システム及び独立 MU 計算・患者 QA ソフトウェアについては受注者負担とする。

(3) アップグレード

ア 放射線治療データマネジメントシステムと放射線治療計画装置のソフトウェアバージョンアップおよびハードウェア更新を履行期間中に2回実施する。

イ 独立 MU 計算・患者 QA ソフトウェアは新しいバージョンのリリースがある場合バージョンアップを実施する。ハードウェアの更新は履行期間中に 1 回とする。

ウ 高精度放射線治療装置の PC 関連機器に更新が必要な場合に費用を含む。

エ ソフトウェアのバージョンアップには新たにライセンの購入が必要なアプリケーションはすべて発注者負担とする。

オ バージョンアップ時に対象機器と接続されている他社装置に仕様変更がまたは更新が必要な場合はすべて発注者負担とする。

(4) 障害対応業務

機器に故障や異常が発生したときは、速やかに技術員を派遣し修理を行い、機能を回復させること。この場合の人件費、交換部品費等の工賃の負担は下記のとおりとする。

- ① 高精度放射線治療装置:すべて受注者負担
- ② 放射線治療データマネジメントシステム:すべて受注者負担
- ③ 放射線治療計画装置:すべて受注者負担
- ④ 放射線治療品質管理機器:すべて発注者負担
- ⑤ 独立 MU 計算・患者 QA ソフトウェア:すべて受注者負担(ただし、人件費については年2回を超える部分については発注者負担とする。)
- ⑥ その他:すべて発注者負担
- ⑦ 呼吸同期システム:すべて受注者負担

(5) その他

定期点検、障害対応業務を終了したときは、報告書を提出することとする。

8 その他

- (1) その他予期せぬ事態が発生したときは、協議のうえ処置を決定する。

- (2) 消費税法の改定により税率が改定された場合は、請求・支払い時の税率に依らず、業務履行時の税率を適用するものとする。

別紙

保守業務対象機器「放射線治療品質管理機器」のうち、対象は下記の通りとする。

- | | | |
|---|----------|----|
| 1 | 位置決めレーザー | 一式 |
|---|----------|----|